フォトオリエンテーリング

グループで協力し、各ポイントで写真に写されたものを探します。グループの団結力を高めたり身近な自然に親しんだりするのに最適です。年齢に応じて**初級編・中級編・上級編**があります。

対象		
初級編：幼児（年中・年長）～低学年向け、または１時間以内での活動を希望する団体向け 中級編：中学年、または１時間～1 時間半での活動を希望する団体向け 上級編：高学年、または１時間半～2 時間での活動を希望する団体向け		
実施時期	定員	所要時間
通年	５～１５０人	１時間～２時間
可能な活動場所		
所内フォトオリエンテーリングコース　（雨天可）		

利用者持ち物	プラザ貸し出し備品
フォトオリエンテーリングマップ（解答用紙兼用）・筆記用具・時計・水筒・帽子・バインダー　（※フォトオリエンテーリングマップは HP の「プログラム紹介」から印刷してください。）	フォトカード解答

ねらい

- 身近な自然に親しむことの楽しさを知る。
- 仲間と協力しながら活動する大切さを知る。
- マップと写真を見ながら野外を歩き回り、目標物を探す楽しさを味わう。

ルール

- フォトカード内の写真の枚数は、初級編９枚・中級編 16 枚・上級編 25 枚です。
- マップ上の★へ行きます。
- ★で撮影された写真を、フォトカード内から探します。
- 該当する写真があったら、その写真の番号をマップ内の「答え欄」に書き入れます。
- コースを回り得点を競います。
- 問題は協力して解きましょう。
- メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- 所要時間内に全員がそろってゴールします。全部見つからなくても集合場所に集まります。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

準備

① 「利用者持ち物」を確認し、事前に準備します。
② 受付にて、「プラザ貸し出し備品」をお渡しします。
③ １班を６人程度で編成します。
④ 緊急時の対応を考慮して各所に指導者を配置します。

⑤　【初級編のみ】幼児の場合、各班に１名ずつ指導者を随行させることが望ましいです。
⑥　トイレを済ませ、人数確認、健康観察をします。

導入（全体説明）

①　上記「ねらい」を参考にして動機づけを行います。
②　各班にフォトオリエンテーリングマップ／1 枚、時計／1 個、バインダー／1 個を配布します。
③　ルール、マップの見方、コース、所要時間について周知・確認します。
④　下記「留意点」を参考にして安全上の注意を周知・確認します。
⑤　「問題は協力して解くように」と伝えます。

答え合わせ

①　答え合わせをし、得点を集計します。

ふりかえり

①班で協力できたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかをふりかえります。

片づけ

①当所からの貸し出し備品を返却します。

留意点

〇活動上の留意点

①　スタート前にトイレを済ませましょう。
②　スタート前に指導者の配置を説明しておきましょう。
③　所要時間を確認しましょう。
④　活動範囲を確認しましょう。「これより先オリエンテーリングのポストはありません」の看板（展望台）より先に行かない、また施設外の道路には出ないようにしましょう。
⑤　森林環境に親しみつつ学ぶことができるよう、できるだけ全部のを回りましょう。ただし、所要時間を競う必要はありません。
⑥　自然にやさしい活動になるよう、以下のフィールドマナーに気をつけましょう。
　・動植物の採取や損傷はしない。
　・ゴミは持ち帰る。

〇安全上の注意点

①　危険個所や危険な動植物、転倒・転落に注意して歩くことなどを確認しましょう。コースにナラ枯れがある場合、注意して歩いてください。
②　荒天時の判断は、参加者の人数や年齢、体調等を考慮し、団体で決定してください。雷鳴が聞こえた場合、活動を中止して近くの建物に避難しましょう。
③　緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
④　問題の看板が倒れていたり破損していた場合には、事務室に連絡してください。